

「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」を目指して
ー前期学校評価アンケート結果よりー

高岡市立古府小学校

本校の学校教育目標 豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成			
【校訓】	正しくあれ	やさしくあれ	強くあれ
(目指す子供像)	(考える子)	(やさしい子)	(きたえる子)

今年度は重点目標として「心身共に健康で、学びを深める児童の育成」を掲げ、重点目標の具現化に向けて以下3点の達成目標の実現を目指し取り組んでいます。

＜達成目標＞	
知 目当てをもって、進んで学ぶ子	85%
徳 友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をする子	85%
体 生活リズムを整え、進んで運動に取り組み、元気な体をつくろうとしている子	85%

○ 児童アンケート ☐ (質問項目 No. ③、⑥、⑧) は今年度の達成目標項目

NO	アンケート内容	R7 前期 達成度	R6 後期 達成度
①	学校は楽しいです。	95%	92%
②	授業(学習)で「分かった」「できた」と感じます。	94%	93%
③	「目当てをもって、進んで学ぶ子」 目当てをもって、進んで学習に取り組んでいます。	88% ○	92%
④	自主学习ノートを工夫するなどして、高学年60分以上、中学年40分以上、 低学年20分以上家庭学習に取り組んでいます。	72%	62%
⑤	先生や友達、地域の人に自分からあいさつしています。	96%	90%
⑥	「友達のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をする子」 友達のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をしています。	90% ○	89%
⑦	時間や学校のきまりなど、古府小スタンダードを守って活動しています。	89%	86%
⑧	「生活リズムを整え、進んで運動に取り組み、元気な体をつくろうとしている子」 生活リズムを整え、元気な体をつくろうとしています。	88% ○	86%
⑨	体育の授業や朝5運動に積極的に取り組み、体力を付けようと努力しています。	93%	92%
⑩	生活のきまりや交通ルールを守り、安全に気を付けて過ごしています。	96%	96%



入学おめでとう集会



人波作戦



学校保健委員会

○ 保護者アンケート

NO	アンケート内容	R7 前期 達成度	R6 後期 達成度
①	お子さんは、楽しく学校へ通っている。	95%	94%
②	お子さんは、学習が「分かる」「できる」と言っている。	79%	81%
③	お子さんは、目当てをもって進んで学習に取り組んでいる。	▲59%	62%
④	お子さんは、自主学习ノートを活用するなどして、家庭学習に取り組んでいる。(高学年 60 分、中学年 40 分、低学年 20 分以上が目安)	52%	52%
⑤	お子さんは、家庭や地域で進んで挨拶をしている。	83%	78%
⑥	お子さんは、友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をしている。	○89%	90%
⑦	お子さんは、古府小スタンダード等、学校の約束やきまりを守って行動している。	92%	92%
⑧	お子さんは、生活リズムを整え、進んで運動に取り組み、元気な体をつくろうとしている。	○88%	71%
⑨	お子さんは、積極的に体を動かし、体力の向上に努めている。	88%	80%
⑩	お子さんは、けがや事故のないよう、安全に気を付けて過ごしている。	93%	96%
⑪	学校は、各たよりやHP等により、教育目標や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	98%	96%
⑫	学校は、子供たちのために学力を高めようと努めている。	91%	94%
⑬	学校は、子供たちや保護者の話をよく聞き、相談にのっている。	89%	93%
⑭	学校は、子供たちに生命や人権を尊重する意識や態度を育てようと努めている。	92%	95%
⑮	学校は、子供たちが安全に過ごせるよう学校や社会のきまりについて指導したり、環境を整えたりしている。	96%	97%

令和7年度前期評価の結果について特徴的な項目を挙げると、以下の結果となりました。

- ・「①学校は楽しい」「⑩安心・安全」の項目においては、児童・保護者双方から高い評価が寄せられており、本校の学校生活が安心感と楽しさをもって受け止められていることが確認できる。
- ・達成目標「徳」の「⑥友達のよさを見付ける」については、児童・保護者共に評価が達成目標の85%を上回っており、友達のよさに気づき、認め合う姿勢が育まれていることがうかがえる。
- ・達成目標「体」の「⑧生活習慣」については、保護者評価が昨年度比で17ポイント上昇しており、改善が見られた。また、「⑨運動」も、保護者評価が8ポイント上昇している。これは、各家庭において「運動・食事・休養・睡眠」の調和のとれた生活リズムを意識的に継続しようとする姿勢が高まっていることの表れと考えられる。さらに、学校においても「朝5運動」や「kofuZAP」等、継続的な運動への取組を行っていることが、児童の運動への意識向上につながっていると考えられる。
- ・「⑤挨拶」については、児童・保護者ともに前年度を5ポイント上回る評価が得られている。今後も児童会を中心として、明るい挨拶を推進していきたい。
- ・達成目標「知」の「③課題意識」については、児童・保護者共に前年度を下回る評価となった。一方、「④家庭学習」では、児童評価が10ポイント上昇したものの、児童・保護者ともに全項目中で最も低い評価となっている。

この結果を受け、改善を図るため、2学期には以下の内容について取り組んでまいります。

知【目当てをもって、進んで学ぶ】

① 「主体的に学ぶ」学習の推進

- 学習課題の明示
 - ・各授業の導入で課題を明確に示し、児童が目的意識をもって学習に取り組む姿勢の育成。
- 振り返り活動の充実
 - ・授業の終末に、自分の学びの振り返りを書く活動を通して、思考の整理と学びの定着を図る取組。
- 「きらりタイム」の継続
 - ・漢字・計算練習による、基礎・基本の定着と学習習慣の形成。

② 家庭学習の充実

- 「自主学习ノート」の具体的な課題提示
 - ・「家庭学習の手引き」に沿って、学年に応じた課題例を提示し、取り組みやすさと継続性の向上を図る工夫。
- 達成感を高める評価の工夫
 - ・児童が自分の成長を実感できるよう、スタンプやシール等を活用した温かいフィードバックの実施。
- よい取組の紹介による学習意欲の向上
 - ・自主学习に意欲的に取り組む児童のノートや、家庭での支援の様子を紹介し、学びの広がりを促進。

徳【友達のよさを見付け、行動する】

① 挨拶の充実

- 運営委員会による挨拶啓発活動の継続
 - ・校内放送での「挨拶名人」の紹介等による意欲を高める活動の継続
- 相手に気持ちが伝わる挨拶の推進
 - ・「元気に」「自分から」挨拶することへの重点的な声かけと励まし。
 - ・友達、教職員だけでなく、地域の方や来校者、ドライバー等への積極的な挨拶。



小・中・高合同
挨拶運動

② 互いのよさを見付ける言動の推進

- 「あったか言葉」の積極的な活用
 - ・学級での「あったか言葉」の出し合いと掲示による日常的な意識付け。
- 「かがやきレター」の活性化
 - ・すべての児童が書き、書いてもらえる喜びを味わえるようにする時間の確保と工夫。

体【体力向上に取り組む、規則正しい生活習慣を身に付ける】

① 規則正しい生活習慣の定着

- 生活リズムチェックカードの活用による生活習慣の見直し
 - ・各学級での振り返りを通して、自分の生活を見つめ直す機会の確保。
- ホームページや校内掲示による取組の発信
 - ・児童の頑張りや変化の様子を可視化し、家庭と連携した生活習慣の定着。

② 運動習慣の定着

- 「朝5運動」の継続による体力向上と運動習慣の形成
 - ・短時間集中型の運動による、毎日のリズムづくりと体力の向上。
- 「kofuZAP」による運動の工夫
 - ・児童が考えた運動メニューの導入による、主体性の育成と運動への関心の向上。



kofuZAP

保護者の皆様からは、学校運営や学校生活、学校行事等の改善につながる貴重な意見をいただきました。ホームページでの情報発信については、「子供との会話が増えた」「学校の様子がよく分かる」といった肯定的な声が多く、家庭とのつながりを深める役割が評価されています。また、教職員への信頼や感謝の声も寄せられました。一方、安全面では、夕方の校庭利用や送迎車への不安、学習面では時間割や持ち物連絡の改善等の声がありました。運動会では熱中症対策として水分補給時間の確保を求める意見もありました。

2学期は、学習のねらいを明確にし、児童一人一人が目標を意識して主体的に学べるよう取り組んでまいります。また、達成感を味わったり、周囲への感謝の気持ちを育んだりできるような活動の充実にも努めてまいります。

これからも、児童が安心してのびのびと学校生活を送れるよう、丁寧な支援ときめ細かな指導を心がけてまいります。保護者の皆様方のご理解・ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。